

算数科 小学校 4年

単元名「折れ線グラフ」

単元の流れ

本時の流れ

本時の目標

- 身の回りにある色々な折れ線グラフを読み取ろうとする。
- 折れ線グラフから変化の特徴・意味を読み取る。

【第1時】
変わり方の様子を分かりやすく表す方法を考える。

【第2時】
傾きに注目して折れ線グラフを読む。

【第3時】
2つの折れ線グラフを見て分かることを話し合う。

【第4時】
折れ線グラフをかく。

【第5時】
変わり方がよく分かるように目盛りなどを工夫して折れ線グラフをかく。

【第6時】
身の回りにあるいろいろな折れ線グラフを読み取る。

【第7時】
折れ線グラフを確実に読んだりかいたりする。

【第8時】
評価問題をする。

本時のめあての把握

【めあて】

身の回りにあるいろいろな折れ線グラフを読み取ろう

【めあての把握】

☆5つの折れ線グラフの表題から、内容を説明し、グラフを読み取ることへの動機付けを図る。

問題を把握と課題解決
・自分で考えたことをノートに書く。

（発問）「9日の東京都の配水量」のグラフを見て、分かったことや気付いたことをノートに書きましょう。

集団解決

・分かったことや気づきを交流する。

【自力解決】

☆新聞記事の見出しや内容と折れ線グラフを対比させながら、変化の様子とその意味を読み取らせる。
☆縦軸、横軸の表しているものや変化の特徴を考えさせる。

【話し合い】

☆9日はサッカーの試合展開に応じて使用量が著しく変化していることに気付かせる。

自力解決

・調べてみたいグラフを選択して読み取る。
・読み取ったことをもとに問題を作る。

（発問）残りの4つのグラフから、読み取りたいものを選んで、分かったことや気付いたことを書きましょう。次に、そのことを使って、問題を作ってみましょう。

【自力解決】

☆グラフを選択したら、まず分かったことや気付いたことをノートに書かせる。次にそのことを基に問題を作成させる。
（例）大きく増えている(減っている)区間は？
変わり方が少ないグラフを選択。

発表

・それぞれのグラフで作成した問題を出し合う。

【発表】

☆グラフごとに問題を発表させ、答える活動を通して情報の共有をさせる。
☆グラフの変化の様子や意味を問う問題について、取り上げて説明する。

学習のまとめ

・学びの振り返りをする。

【学習のまとめ】

☆折れ線グラフに表すよさに気付かせる。

[HOME](#)

[単元の流れへ](#)

[授業展開例へ](#)